

日本発知的財産活用ビジネス化支援事業

特許庁 企画調査課、商標課
03-3501-5878

令和3年度概算要求額 1.0億円（2.8億円）

事業の内容

事業目的・概要

● 中堅・中小企業・ベンチャー・地域団体商標取得団体等の持つ技術・アイデア・ブランド（知的財産）を最大限活かすためには、その知的財産をうまく保護・活用する海外展開プランを立て、グローバル市場につなげていくことが重要です。本事業では、中堅・中小企業・ベンチャー・地域団体商標取得団体等の知的財産を活用した海外展開（ライセンス契約等）を促進することを目的に以下の事業を実施します。

- ① 中堅・中小・ベンチャー企業の知的財産を活用した海外展開促進のため、知的財産を活用したビジネスプラン・PR資料等作成支援、技術流出防止のための海外権利化助言・交渉戦略等知財支援から、海外での見本市出展や商談会開催等による商談機会提供、契約交渉等支援まで、準備段階から商談成功に至るまでに必要な支援を提供。
- ② 地域団体商標取得団体の知的財産を活用した海外展開促進のため、外部専門家（ブランドプロデューサー）を中心とした「海外ブランド推進委員会」を設置し、支援対象者のニーズ、取組の状況等に応じた2種のハンズオン支援を実施

成果目標

- ① 令和6年度までに支援企業件数に対する成功企業件数（NDA、ライセンス契約等締結）の割合について20%を目指します。
- ② Aコース：令和6年度までに支援団体者数に対する成功団体者数（地域団体商標を切り口としたブランド戦略を策定し、かつ次年度の海外展開に向けたプロモーションツールの作成）の割合について、50%を目指します。
- ② Bコース：令和6年度までに支援団体者数に対する成功団体者数（販売代理店契約、新規販路開拓）の割合について20%を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

国

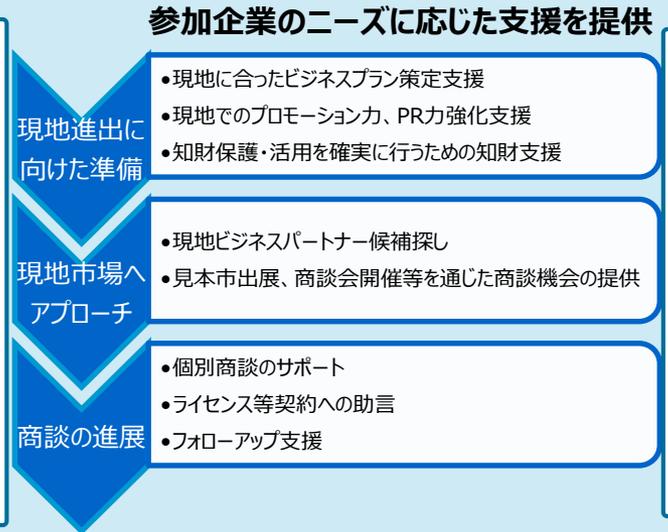
補助
(1/3,定額)

(独) 日本貿易振興機構

事業イメージ

①

現地ビジネス専門家・知財専門家



中堅・中小・ベンチャー企業

②

ブランドプロデューサー

- 海外ブランド推進委員会の開催
 - 外部専門家によるハンズオン支援の実施
- Aコース：
地域団体商標を切り口としたブランド戦略策定支援、プロモーションツールの作成 等
- Bコース：
上記ブランド戦略に基づく、バイヤー、メディア招聘、商談会等を通じたブランドの構築 等

地域団体商標取得団体